

平成30年度 一般社団法人日本くすり教育研究所 事業報告

概要

平成28年10月26日より、一般社団法人日本くすり教育研究所としての活動を開始して2年半が経過し、会員数も増加傾向を持続している。

活動の基盤である「医薬品の適正使用教育」は、生活習慣病やアレルギー性の疾患が増加や医療費の増大など医薬品に関する課題が多い現代、セルフメディケーションの必要性が注目される中、その重要性が高まってきている。当研究所では、「医薬品の適正使用教育」に加えて、健康教育として、「薬物乱用防止教育」や「喫煙・飲酒の危険性を教える教育」などにも積極的に参画してきた。さらにこうした教育に係わる教員、薬剤師などをサポートするための研修会を行ってきた。特に「薬物乱用防止教育」は、社会のニーズも大きく、本研究所の関与も大きくなってきている。

ただし、次期学習指導要領の改訂では、小学校への「医薬品の適正使用教育」の導入は行われず、「医薬品の適正使用教育」は、大きな変革のない中で、現状での活動充実を目指すことになる。

ホームページの充実は当研究所の最重要活動項目であり、会員のニーズに合致すると思われる教材・資材の提供を積極的に進めてきた。

一方で市民への「医薬品の適正使用教育」にも取り組んだ。

1. 会員： 会員は、当研究所の提供する教材を使用できる「メルマガ会員」、会員の活動内容を、当研究所のホームページ上に掲載でき、当研究所の提供する教材を、すべて使用できる「正会員」、当研究所の設立趣旨に賛同し、その活動を賛助する団体、個人「賛助会員」があり、平成31年3月31日現在において

メルマガ会員： 1137名

正会員： 106名

賛助会員： 2社(4口) である。

2. ホームページやメールマガジンによる情報発信：

ホームページにて最新情報(ニュース・活動報告)、活動予定、教材ダウンロード、薬物乱用防止事業の案内、お役立ち情報等を掲載している。

お役立ち情報には、資料、書籍、教材、書籍の紹介とともに「指導に役立つ情報・ツール」を加えた。医療系の団体、会社などのホームページにある、健康教育に関連したサイトをリンクして紹介することにより、会員により簡易にこれらの情報を利用してもらうことを意図している。関係団体、会社からは、快く協力をいただくことができた。今後は会員からの活動情報を掲載しサイトの充実を目指す。

また、毎月1回、ホームページの最新更新情報を中心とした、くすり教育に関する最新情報のメールマガジンを会員に向け配信している。

○教材の充実

小学5・6年生向け教材「薬の正しい使い方」Ver.2

薬物乱用防止教育教材(4コマx12)アップし、講演会などでも紹介

「?(ぎもん)を!(かいけつ)くすりの教室」(全3巻)(2018年1月)の紹介

3. 平成30年度薬物乱用防止啓発訪問事業(厚生労働省委託業務)

((株)小学館集英社プロダクションパブリックサービス事業部)に参画し、ホームページでの活動内容及び訪問事業の申し込みの紹介、教材の作成、研修会での講演などを行った。

4. 健康教育授業への参画

所属(一社)日本くすり教育研究所として参画したもの(5、6も同様)

・小・中学校における「医薬品の適正使用教育」。(5校)

・小・中・高校・大学における「薬物乱用防止(禁煙・禁酒も含む)教育」(19校)

○養護教諭との協働授業の構築:(T.T.教育/薬教育から保健指導へ)(HP紹介)

5. 健康教育指導者の研修会への参画

・教員・薬剤師の「医薬品の適正使用教育」研修会で講演

・教員・薬剤師・薬物乱用防止指導員などへの「薬物乱用防止教育」研修会で講演

○養護教諭との協働活動の充実

日本学校保健学会課題別セッション「学校薬剤師を活用した参加型健康教育」で基調講演

京都市学校薬剤師会・養護教諭合同ワークショップに参画・基調講演

○薬剤師学術大会で「薬物乱用防止教育の新しい取り組み」で発表

○地域に密着した活動

小平市薬剤師会「おくすり教育検討会」に参画・講演

豊島区学校薬剤師会「薬・薬物乱用防止教育」への参画・講演

岐阜県教育委員会「薬物乱用防止教育」小・中・高等学校/指導員の活動に参画

大分市学校薬剤師会研修会で講演

○ラジオからの情報発信 NHK(Nらじ)(薬の適正使用;4回)

6. 市民への「薬の適正使用」講演会

7. 登録販売者研修会への参画・講演(3回)

8. 正会員の活動報告をホームページで紹介
9. くすり教育用動画「教えて！クスリン」DVDを正会員へ配布（64名）
10. 他団体・企業との連携、相談対応
 - 1) 厚生労働省「健やか親子21」応援メンバーへの参画
 - 2) AMR臨床リファレンスセンターとの会合、情報交換
11. メディア等の問合せ対応